

## ■ 総合型選抜における「探究学習」の活用方法 ■

2026年度から  
総合型選抜にて  
「探究学習」を活用  
できる入試が  
誕生しました！

### ■ 「探究学習」の活用が可能な入試について

※活用は一部学科（**社会情報デザイン学科**／**心理学科**／**文芸文化学科**）に限られますが、高校での取り組みを入試に活かせます。

※**高校での探究学習の内容が該当学科の学習内容と関連している必要はありません!**  
ご自身の興味・関心から取り組んだ内容をそのまま発表してください。ただし、最低限、発表資料（スライド等）や実際の発表の内容に含めてほしい項目があります。以下をご参照いただき、事前準備の際の参考にしてください。

### ■ 発表資料について

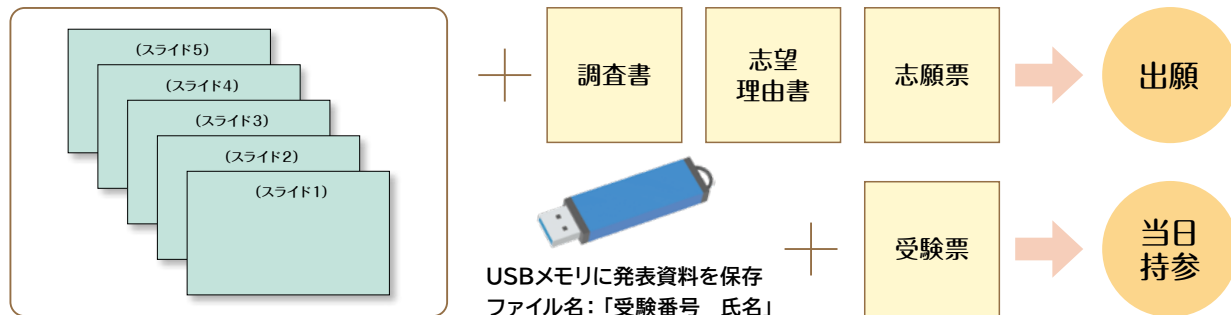
発表資料は高校の探究学習の時間等で作成した資料を活用できます。それぞれの学科で“これは記載してほしい”という項目があります。

#### ▼資料作成の参考

(スライド1) 研究テーマ 氏名	(スライド2) 目標 ・なぜそのテーマにしたのか ・何を知りたかったのか	(スライド3) 方法 ・どのように研究したのか ・知るためにしたこと ・自分の役割
(スライド4) 成果&結果 ・どんな成果、結果が得られたか ・成果、結果から分かったこと	(スライド5) 考察 ・結果から考えたこと ・結果から見えた新たな発見	

### ■ 提出方法について

発表資料はA4サイズで印刷し、出願書類に同封して提出してください。当日はUSBメモリに保存し、持参してください。



### ■ 発表方法について

- ・本学で準備できるもの → PCはWindows、ケーブルはHDMI
- ・Macやタブレットをご使用の方 → ご自身が使用している機材・変換コネクタ等を試験当日に持参してください。機材持参の場合、USBメモリへの保存・持参は必要ありません。

### ■ 発表における留意点

- ・PowerPointの「発表者ツール」の使用や、要点を書いたメモや原稿を手元に用意いただいても構いません。ただし、それらを読み続ける発表は控えてください。探究学習の発表を通して自身をアピールする場となります。相手を見て話すことを心がけてください。
- ・探究学習をグループで行った場合、グループの中でのご自身の役割（あなたは何をされたのか）を明確にしておきましょう。